

Japan creation space monova (モノヴァ)は、モノづくりの情報発信をするショールームです。
日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

資料添付 イベントのお知らせ

新万葉染めの染色ワークショップ

2017年9月17日(日)・18日(月祝)



■京の色 オーガニック知多木綿ストール/川端商店(京都)

OZONE 連動展示「いつでもおうちにはだか麦」

2017年9月7日(木)～19日(火)



■はだか麦 グラノーラ(フルーツ)/讃岐はだか麦本舗(香川)

monova gallery 展示会案内

<現在開催中の展示会> sixinchi展～9/5(火)まで

資料添付 9月7日(木)～9月19日(火)

レザープロダクトデザイン展

～ルボア+絹や 2社合同展～

香川の「ルボア」、徳島の「絹や」東四国の2社による合同展。
機能とデザインに定評のあるルボアから新作のバッグを。
藍染皮革で海外に活動が広がる絹やからは独デザイナーによる
製品をご紹介します。



資料添付 9月21日(木)～10月3日(火)

PLATFORM OKINAWA 展

1954年創業、沖縄に海外のファッションと文化を輸入する
ショッピングセンター「プラザハウス」から生まれた
沖縄のオリジナルブランドを紹介します。



<お問合せ> Japan creation space monova 担当:藤本
tel: 03-6279-0688 mail: info@monova-web.jp WEB: <http://www.monova-web.jp>

monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。
ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽にお声掛け下さい。

株式会社シックスインチジャパン主催
「sixinch展」を開催！

2017年8月3日（木）～2017年9月5日（火）

※8/24（木）より、OZONE 6F ロードサイドスクエアにて拡大展示

ベルギー発のコンテンポラリー家具ブランド「sixinch」
国内では北海道で製造されています。クリエイティブでユニークなデザインの家具を多数ご紹介します革新的なデザインと素材の家具で
世代を問わず、創造的なシーンを可能に

ポリウレタンフォームに特殊樹脂の「フォルムコート」を施す技術により、大胆で革新的なデザイン・カラーが特徴のsixinch（シックスインチ）の家具。

ソフトな触感に加え、防水性・耐候性などの機能を性を持ちます。継ぎ目がないためメンテナンスも簡単。様々な空間にくつろぎを与え、世代を問わず創造的なシーンを可能にします。

今回の展示では、sixinchのあらゆるシリーズの家具を展示し、技術・デザインの多様性をお楽しみいただけます。

【monova gallery 展示内容】

オフィスをイメージした空間のなかに、人気のTemplate chair ... (1)をメインにsoft wall（壁材）も併せてご覧いただける。

【OZONE ロードサイドスクエア 展示内容】※8/24～

様々な種類の椅子を展示。柔らかい感触から、硬い感触まで実際に体感でき、子供から大人まで楽しんで頂ける空間を提案します。

Louis シリーズ... (2) / WAN... (3) / Clifty シリーズ... (4) など

【sixinch（シックスインチ）概要】

sixinch は、デザイナーのピーター・ジャマートと実業家のミッシェル・セルスの二人によって2003年に生まれたベルギー・アントワープ発のコンテンポラリー家具ブランドです。国内では北海道で製産されています。SIXINCH JAPAN は、文京区本郷2丁目

に初の旗艦店「sixinch SELECT」をオープンしました。（オープン：2017年4月6日）

<http://www.sixinch.jp>

－開催概要－ sixinch 展（monova gallery / OZONE6F ロードサイドスクエア）

<monova gallery 4F>

会 期：2017年8月3日（木）～2017年9月5日（火）

10:30 - 19:00 / 最終日は17:00迄 入場無料

<OZONE 6Fロードサイドスクエア>

会 期：2017年8月24日（木）～2017年9月5日（火）

10:30 - 19:00 / 最終日は17:00迄 入場無料

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階・6階

主 催：株式会社シックスインチジャパン



(1)



(2)



(3)



(4)

「レザープロダクトデザイン展」を開催

2017年9月7日（木）～2017年9月19日（火）

香川の「ルボア」、徳島の「絹や」東四国の2社による合同展。機能とデザインに定評のあるルボアから新作のバッグを。藍染皮革で海外に活動が広がる絹やからは独デザイナーによる製品をご紹介します。

Ruboa



ルボア＋絹や 2社合同展 香川と徳島、地域色あるレザープロダクト

香川県東かがわ市にファクトリーを構えるルボア社。東かがわ市は日本を代表する手袋の産地であり、複雑な革加工や縫製の技術が特徴でもあります。ルボア社は、そんな産地のなかでもいち早く手袋から財布やカードケースなどの革小物を手がけるようになり、約10年ほど前からデザイナーとともにオリジナルブランドを展開しています。昨年には、スマートかつコンパクトな長財布「BrEAKnoT」を発表。テレビなどのメディアでも取り上げられ話題の商品となっています。

一方、香川県に隣接する徳島県の徳島市にて着物関連の店舗を営む絹やは、8年ほど前より、地元徳島の特産である藍を活かした藍染レザーを開発。この藍染レザーによる革小物を展開して、国内外で評価を得ています。昨今は、ドイツ人デザイナーらとのコラボレーションによる製品をもって、フランス・ニューヨークにも出展し、海外の展開にも勢いがついてきているブランドに育っています。

今回は、これら2社によるレザー製品の発表会を行います。地域色のある2社のレザープロダクト。新作も揃う展示会です。是非とも、ご来場のほど、よろしくお願いいたします。

【ルボア株式会社】

1961年設立。革小物、ベルト・ポーチ・ケースの製造を主とする。デザインプロダクトとしてのレザーアイテムを展開。オリジナル性がありながらシンプルで機能性のある製品で定評のあるブランド展開をしている。<http://ruboa.com>

【株式会社絹や】

1912年創業。1961年法人化。徳島駅徒歩5分の場所に店舗を構えている。地元徳島の特産品である藍に着目。藍染レザーを開発し、この素材とともに、徳島の藍と藍染の普及・促進など産業化・活性化を目指す。<http://www.wa-kinuya.com/kinuya/>



－開催概要－ レザープロダクトデザイン展

会 期：2017年9月7日（木）～2017年9月19日（火）
10：30 - 19：00 /最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料
会 場：monova gallery
場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1
リビングデザインセンターOZONE 4階
主 催：ルボア株式会社、株式会社絹や

株式会社 プラザハウス 主催
「PLATFORM OKINAWA展」を開催
2017年9月21日（木）～2017年10月3日（火）

1954年創業、沖縄に海外のファッションと文化を輸入するショッピングセンター
「プラザハウス」から生まれた沖縄のオリジナルブランド。

PLAZAHOUSEPLATFORM
OKINAWA

沖縄と海外の文化を結び生まれたもの

創業1954年、沖縄がアメリカだった頃、日本初のショッピングセンターとして誕生したプラザハウス。アメリカのミッドセンチュリーと時代を伴走したオキナワの異国情緒を今も色濃く残す、沖縄県中部地区の名所的な存在です。

そんなプラザハウスが手がけるオリジナルブランド「Plaza House Platform Okinawa」プラザハウスが培った海外のアパレルブランドやデザイナーとの縁を基盤にして、沖縄の工芸や特産品に、ヨーロッパや東南アジアのエッセンスを掛け合わせて誕生した、身近な美味しいもの、美しいもの—文化の情緒溢れる品々をご紹介します。

(Plaza House Platform Okinawa 専用ページ) <http://plazahouseplatform.okinawa>

【展示内容】

1) Brown Sugar Fudge (プレーン、タンカン、ラムレーズン、ジンジャー)

イギリスの伝統菓子「ファッジ」を、産地にこだわり厳選した島黒糖を使って再構築した新しい沖縄のお菓子。ほんのりとした苦味が特徴の黒糖をベースに、プレーン・タンカンピール・ジンジャー・ラムレーズンの4つのフレーバーが並びます。
＜価格＞プレーン¥700+税/ラムレーズン・ジンジャー・タンカンピール 各¥750+税、各15個入り

2) Okinawan Folklore Message Card set

沖縄の写真家・島袋浩氏による沖縄伝統催事の写真を、インドネシア手漉紙にてメッセージカードに制作した5枚1組ボックスセット。

3) Okinawan Flowers and Sky

沖縄出身・アメリカ在住のテキスタイルアーティスト・謝敷宏氏によるパターンをファッションやインテリアグッズにアレンジ。

【株式会社 プラザハウス 概要】

創業は1954年。フランス、イタリア、スペイン、米国等海外からのアパレル商品を直輸入し、販売、卸業務を主とする。輸入アパレルを販売する直営店の経営を核に、連なる44店舗のテナントが営業するショッピングセンターの運営、県内リゾートホテルへの商品卸業務も手がけています。

<http://plazahouse.net/company>

—開催概要— PLATFORM OKINAWA 展

会 期：2017年9月21日（木）～2017年10月3日（火）
10：30 - 19：00 /最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料
会 場：monova gallery
場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1
リビングデザインセンターOZONE 4階
協 力：株式会社プラザハウス



写真1



写真2



写真3



ワークショップ・イベントのお知らせ

新万葉染めの染色ワークショップ

2017年9月17日（日）・18日（月祝）



新万葉染めは、京都のカワバタプリントと、三重大学名誉教授であった故・木村光雄氏との共同開発によって生まれました。
新万葉染めは従来の草木染を進化させた染色技法です。
薬品や有機溶剤を一切使わず、色材を微粉碎することによって、原料に含まれる色素を最大限に引き出し、効率よく鮮やかに布を染めることができます。どなたでも簡単に染色体験ができるのも特徴です。
天然の色素100%の美しい布を自身で作ってみませんか？

－開催概要－

日 程：2017年9月17日（日）・18日（月祝）※2日間

①13:00～ ②14:30～ ③16:00～（1日3回・約1時間程度）

定 員：各回3名

参加料：3,000円


所要時間：40分～1時間程度

予約方法：monovaの電話・メールにて受付いたします。

お名前・連絡先・日程と時間(①～③)・人数をお知らせください。

OZONE 連動展示「いつでもおうちにはだか麦」

2017年9月7日（木）～19日（火）



讃岐はだか麦本舗

「讃岐はだか麦本舗」は、香川県で育った大麦の一種であるはだか麦を使用して商品展開をしています。はだか麦は、自分の力で殻を割って出てくることから名付けられた大麦で、外皮のないままに収穫できるのが特徴です。白米の約20倍もの食物繊維を持ち、優れた栄養価に加え、手軽にストックができ、食べ方のバリエーションも豊富です。

本企画では、はだか麦の魅力を、OZONE主催イベント「暮らしに寄り添う保存食」と連動し、忙しい日常を支える保存食品としての観点から皆様にご紹介します。



－開催概要－ いつでもおうちにはだか麦展

日 程：2017年9月7日（木）～19日（火）

内 容：はだか麦グラノーラ(プレーン/フルーツ)の展示を予定。

期間中OZONE館内では、保存食ワークショップやセミナー、マーケットを開催します。

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階 monova

協 力：讃岐はだか麦本舗